

## 関西日仏学館の謎に迫る！

今日も探偵の事務所に一通の手紙が届いた。「東大路通りと東一条通りの交差点の近くに大きな白い建物がありますよね？ あれは京大の施設なんですか？ 気になるので調べてみてください」という依頼だ。

「確かにあれは目立つから、ちょっと気になるよなあ。よし、いっちょ調べてみるか！」

というわけで、さっそくその謎の白い建物までやってきた探偵。入り口には「関西日仏学館」と書かれている。

中へ入って、受付にいたお姉さんに質問。「すみません、この“関西日仏学館”は、京都大学の施設の一つなんでしょうか？」するとお姉さんは笑顔でこう答えた。

「いいえ、違いますよ。大学のものではなく、**フランス政府の施設**です」

そう言ってお姉さんは、日仏学館の歴史について次のように話してくれた。



関西日仏学館は、1927年にポール・クローデル駐日フランス大使と稲畑勝太郎貴族院議員の提唱により創設されました。日仏両国間の知的交流の促進を目的とし、この種の機関としては日本で最初のものであります。当初、現在関西日仏交流会館（ヴィラ九条山）の位置する九条山に築かれていましたが、京都の大学とのつながりを密接にするため1937年に現在地に移転しました。日本とフランス両国の出資を受けた現在の建物は、フランス人建築家（レイモン・メストラレ）が設計し、日本人建築家（木子七郎）が施工を担当したという点でも、両国の結びつきのシンボルと言えます。京都で最初にコンクリートを用いたこの建物は、国の登録有形文化財に指定されており、市の歴史的財産でもあります。6ヶ月間の改装工事を経て、2003年3月にリニューアルオープンしました。



**カフェ** 飲み物を片手にゆったりとくつろげる。

<p>開館時間 9:30～19:00 土曜日は18:30まで 日・祝日休館</p> <p><b>図書館</b> 閲覧は自由。書籍・雑誌・CD・DVDあり。貸し出しは日仏学館会員のみのみ。</p>	<p><b>フランス語講座</b> 冬学期 1月10日～3月19日</p> <p><b>文化プログラム</b> コンサート・講演・演劇 …月2回 シネ・クラブ …毎週木曜日19:00～</p>
---------------------------------------------------------------------------------------------------------------	--------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------



**図書館** 絵本から専門書まで、様々なジャンルの本がそろっている。

**関西日仏学館HPアドレス**  
<http://www.ifjkansai.or.jp/>

「なるほど、つまり、フランスと日本の文化交流のための施設なんですね」

「よろしければこちらのパンフレットをどうぞ。館内の図書館の利用についての説明ですとか、フランス語講座の案内、コンサートや演劇などの催し物の予定などが書いてありますので、ぜひ読んでみてください」

「ありがとうございます！」

この後お姉さんは館内を案内してくれ、さらにカフェでコーヒーをごちそうしてくれた。親切なお姉さんに感謝しつつ、探偵は足取りも軽く事務所へ戻るのであった。  
(ココアリキュール)